



広報

ふくしま

2018

12

揮毫 / 名誉町民 秋元 貢氏 (第58代横綱千代の富士)



No. 745

親子でのびのび



=今月号の主な内容=

- | | | | |
|---------------------------|-----|-----------------------|-----|
| ■ 輝く我が福島町「人財」 | P 2 | ■ 福島町ふるさと暮らし応援条例 | P16 |
| ■ 町長のまちづくり奮闘記 | P 4 | ■ 北海道新幹線体験乗車会の参加者募集 | P17 |
| ■ 平成30年度福島町表彰式 | P 5 | ■ 診療所だより～やまゆりの風～ | P18 |
| ■ タウン情報 | P 6 | ■ 東京農業大学生物産業学部による出前講座 | P20 |
| ■ 役場からのお知らせ | P 8 | ■ 海外研修レポート | P22 |
| ■ 平成30年全国学力・学習状況調査の結果について | P10 | ■ 地域おこし協力隊のふくしま散歩! | P23 |
| ■ 国民年金のお知らせ | P12 | ■ 生涯学習コーナー | P24 |
| ■ 高齢者屋根雪下し費用及び除排雪費用助成事業 | P13 | ■ 今月の行事予定 | P26 |
| ■ 予防が大切インフルエンザ | P14 | ■ ちびっこギャラリー ほか | P27 |
| ■ 福島町デマンドバスえがおDE号 ほか | P15 | ■ わが家のアイドルで～す ほか | P28 |



北方領土返還要求運動のシンボルの花「千島桜」



いと
憩いの場で、人々の心をつなぎとめる…

福島町温泉健康保養センター 吉岡温泉ゆとらぎ館

従業員 堀 耕一 さん
ほり こういち

今回は、吉岡温泉ゆとらぎ館の従業員を代表して、堀 耕一さん取材させていただきました。堀さんは平成26年1月からゆとらぎ館で働いており、今年で4年目となります。

ゆとらぎ館は「ゆとり」と「やすらぎ」の2つの言葉を重ねて名づけられ、平成6年に開館した日帰り温泉施設です。取材当日も多くの利用者が訪れ、湯船や休憩室でくつろぎ、お風呂上がりの飲み物を片手に語り合いながら、心身の疲れを癒やしていました。



▲ 青函トンネルのようなドーム状の外観

私はこれまで役場や食品会社、遺跡発掘等の仕事をしてきた中で、いつか人と関わる仕事をしたいと考えていました。ゆとらぎ館には年間6万人超の利用者があり、その大半が町民で、湯船に浸かって疲れを取るだけの場所ではなく、人々の憩いの場となっています。そのような場所で「もっと多くの人と関わり、交流を深めたい」「来館者同士の交流の輪を広げるお手伝いをしたい」と考えるようになり、ゆとらぎ館で働くことを決意しました。

問1. ゆとらぎ館で働くこととなったきっかけは何ですか？

男性従業員はお湯の管理や浴室の清掃といった施設管理を、女性従業員は受付や館内の清掃業務を中心にしています。受付では、お風呂上がりの定番である牛乳類のほか、果物ジュースやアイスクリームの販売を行っています。季節によっては、福島町産の野菜の直売も行っています。

また、毎月26日は『風呂の日』として無料チケットが当たるくじ引きを行っているほか、毎年2月には『吉岡温泉感謝まつり』を開催し、当日はゆとらぎ館を無料開放しています。

問2. 普段の活動内容を教えてください！



▲ 受付前にある牛乳等の販売スペース

PLEASURE FEELING BATH
泡風呂

極楽の湯

経済パブルと湯のパブル。同じ泡なら、入らなきゃ損ソフ……。というワケで、景気に関係なく元気になる湯を用意しました。湯の泡の動きが心地好いバイブレーションとなつて、アツ極楽極楽……。

HI-TENSION FEELING BATH
高温湯

気合いの湯

今日はテンションあけて、自分自身にカツを入れたい……。そんな人には最適な湯です。高めの温度で気合いを入れれば、心身ともにガッツが満ち溢れてきます。あなたも燃えるヒーローになれること間違いありません。

▲各湯船には名前がつけられており、ユニークな説明文は必見です

ゆとらぎ館には、町内外からたくさんの方の利用があります。特に、大型連休になると、駐車場にはレンタカーやキャンピングカーが停まっているのが目立ちます。道外からの利用者は、インターネットでさまざまな温泉を調べてきており、「ゆとらぎ館は湯質と温度が丁度良く、ぬくもりがあつて特に良い！」とありがたいお言葉をいただくこともあります。町外の利用者に「また来ます！」と言われた時には、すごくやりがいを感じます。

問3. 温泉での業務を通じて、印象深いエピソードは何ですか？

年末年始には、就職や進学等で町外に引っ越したお子さんやお孫さんが帰省し、親せき一同でゆとらぎ館へいらつしやいます。祖父母からお孫さんまでが「良いお湯だったね」と語り合っているのを見ると、私も嬉しく思います。ゆとらぎ館から帰られる時は「ありがとございますでした！」と笑顔で声をかけてくれる家族が多く、「こちらこそありがとございます」と、私も心の底から感謝の気持ちでいっぱいになります。

帰省した家族の団らんの場となつて、本心に嬉しく感じています。



▲自然と一体になることのできる露天風呂



▲老若男女問わず愛されている低温湯

私は「お客様が入浴する」だけでは満足しておらず、「体の疲れを取り、心を癒やし、笑顔で家に帰ることが出来る憩いの場」を作りたいと考えています。福島町では高齢化が進んでいます。ご年配の方が特に多くいらして、入浴後、「長年悩まされていた神経痛や足の痛みが解消された」と、嬉しそうに話しかけてくれる方もたくさんいます。利用者から笑顔で話しかけていただけると、心身を癒やせていることを実感できて嬉しいです。

今後は、利用者同士の憩いの場・交流の場としてゆとらぎ館を活用するため、現在この施設を管理している福島町まちづくり工房のもと、今まで以上に何かやらなければならぬことがあると強く感じています。

問4. 目標や、今後取り組んでいきたいことは何ですか？

ゆとらぎ館は、浴室が広いだけでなく、高温湯や低温湯、打たせ湯や泡風呂等といった浴槽の種類が豊富です。利用者の好みに合わせた温度の湯を提供できるだけでなく、「種類が豊富で飽きない」と、利用者に大変好評です。

また、露天風呂と堀には、ゆとらぎ館の竣工を記念して青森県三厩村(現・外ヶ浜町)より贈られた『三厩ひば』という特産材をふんだんに使用しており、利用者からは「木材の良い香りがして癒やされる」との声もいただいています。

さらに、ゆとらぎ館は自然に囲まれているため、湯船に浸かりながら自然の景色や音を楽しむことができます。特に、秋は紅葉が見えます。これからの時期は雪見露天風呂で、風情ある楽しみ方もできます。

町内外の利用者が訪れる、魅力あふれる『吉岡温泉ゆとらぎ館』。従業員一同、皆さんのご来館を心待ちにしています。是非一度お越しください！

問5. 最後に、ゆとらぎ館の魅力について教えてください！



町長のまちづくり奮闘記

～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～
【地元の声や要望を中央へ伝える・・・】

山々の木々が黄金色に染まり始め、福島町の紅葉が見事なコントラストを描いて、冬の足跡が日増しに感じられる季節となりました。

町内では、十月から十一月まで文化やスポーツイベントが多く開催されており、その様子が北海道新聞や函館新聞で紹介され、故郷の様子が報道を通じて広がっております。

町長に就任する前の話ですが、町内のおばあさんから「最近福島町の話題が新聞に載らないね」と言われたことがあります。

内容は別として、自分の町の話題が新聞の記事で紹介されることは嬉しいものです。

町でも広報を通じて毎月一回、まちの行事などを報告させていただいておりますが、新聞媒体には到底かなわないものです。私はよく職員の方々に、自分の仕事を知ってもらうためにも新聞等の

マスコミを活用してくださいと、お話をさせていただいております。少しずつではありますが、その効果が表れてきているような気がいたします。

他の町村に比べて福島町の話題が新聞に載ることが多くなり、他町の町民からうらやましがられることが多々あります。

これからも常に情報発信できるよう、職員と共に頑張つてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

十月二十三日(火)に、北海道マリンビジョン21促進期成会の中央要請に参加し、農林水産省水産庁、国土交通省北海道局及び財務省並びに北海道選出の衆・参議院議員へ要請を行いました。マリンビジョンとは、水産業や地域の振興方策である「地域マリンビジョン」を市町村や漁業協同組合が中心となつて、漁港を核としながら水産業

や地域活性化の取り組みを主体的に推進している地域の呼称で、全道で三十市町と三十二の漁業協同組合が「北海道マリンビジョン21促進期成会」

を構成し、毎年国などに要請活動を行つております。今回は、期成会会長の留萌管内の森苦前町長を団長に、松井積丹町長、小野礼文町長と私の四人で要請活動を行いました。

当日は、朝から要請を開始し、夕方までタイトなスケジュールでしたが、新たに農林水産大臣に就任した北海道選出の衆議院議員の吉川貴盛大臣にも直接、大臣室で要請することができ、福島漁港の取り組みとして、蝦夷

アワビの陸上養殖の状況や株式会社ヤマザキと連携している「食べる昆布」の取り組みなどを説明することができました。また、国土交通省北海道局及び財務省においても、福島漁港の取り組み

をしつかりと伝えることができ、大変有意義な要請活動となりました。

十月二十七日(土)に、長崎県の友田松浦市長からお招きをいただき、長野県木曾町の原町長と共に、水軍まつり・全国鯖サミットへ参加をさせていただきました。

水軍まつりは、松浦市が水軍で有名な松浦党の根拠地であったことに起因するイベントです。全国鯖サミットは、全日本さば連合会が主催しているイベントで、全国の鯖の産地がそれぞれの特産品を販売するもので、八戸市や銚子市など名だたる鯖の産地が参加しておりました。

来年度は、長崎県松浦市・長野県木曾町と当町が新たな友好を締結して十年目となることから、次回は木曾町において十周年記念調印式を執り行うこととしております。

福島町表彰式

受賞おめでとうございます



『平成30年度福島町表彰式』が11月3日(土)に福祉センターで開催され、町政の発展振興に尽力された6名・1団体が表彰されました。

また、表彰式にあわせて1団体に感謝状が贈呈されました。

鳴海町長が式辞で、多年にわたる行政の振興並びに福祉の増進活動等に敬意と感謝を申し上げ、受賞者へ表彰状と記念品を授与いたしました。

その後、溝部議長より祝辞をいただきました。

功労者

▽馬鉢 一廣さん

(緑町)

福島町交通安全指導員として20年以上にわたり、交通安全運動に尽力されました。

顕功者

▽木村 修さん

(福島2)

町内会役員として、永年にわたり住民自治活動に尽力されました。

▽中塚 徹朗さん

(三岳1)

福島町総合計画審議会委員として20年以上にわたり、町行財政の健全運営に尽力されました。

▽故 花田 忍さん

(福島2)

町内会役員として、永年にわたり住民自治活動に尽力されました。

善行者

▽櫻庭 壽彦さん

キヌさん

(館崎2)

福島町伊能忠敬北海道測量記念碑建設のために50万円の寄付がありました。

▽北島 誠さん

(東京都国立市)

公益のために土地の寄付がありました。

▽ひまわり会代表

堀 繁子さん(新栄町)

永年にわたり、高齢者等へのボランティア活動に尽力されました。

感謝状

▽海道建設株式会社

代表取締役 海道 謙司さん

(宮城県仙台市)

永年にわたり、町の地域振興及び季節労働者への福利厚生に貢献されました。



自然の中で歴史に触れる

第26回殿様街道

探訪ウォークin秋

10月21日(日)に、千軒地区にて第26回『殿様街道探訪ウォークin秋』が開催されました。

今回は、伊能忠敬測量隊第一次蝦夷地測量や北海道の名付け親である松浦武四郎について、福島町史研究会会長の中塚徹朗氏より解説が行われ、参加者は歴史に触れながら思いを馳せていました。

散策後は、「あづまゝる」にて千軒そばを味わい、今年、国の重要無形民俗文化財に指定された松前神楽が奏上され、参加者はさまざまな舞を楽しんでいました。



▲散策を楽しむ参加者



▲先輩方の中学校生活について聞かれることも…



▲おもしろい体験談も聞けたようです

先輩たちから学ぶ

ソクラテス・ミーティング

10月25日(木)、福島中学校2年生の授業の一環で『ソクラテス・ミーティング』が行われました。

ソクラテス・ミーティングとは、1グループにつき1名の講師をつけ、イスを円形に並べて自分の職業について心得や経験談を対話形式で行うものです。

当日は福島吉岡漁業協同組合、中塚建設株式会社、一般社団法人福島町まちづくり工房、認定こども園福島保育所、福島消防署から福島町出身の先輩方を招き、各職場での経験談などを話していただきました。

話を聞いた生徒たちは、「どうしてその職場に就職しようと思ったのですか?」「働いていて辛いと思ったことはありませんか?」など、今まで疑問に思っていた事をたくさん質問していました。

おめでとーんございます!!

1歳児に福島町産米贈呈!

11月5日(月)、役場庁舎において1歳児がいる家庭に、福島町産の新米(ゆめぴりか)の贈呈式が行われました。

今回は、昨年4月から9月までに生まれた1歳児と母親5組が出席され、鳴海町長より福島町産の安心安全でおいしい新米が贈呈されました。

来年3月には、昨年10月から今年3月までに生まれた1歳児がいる家庭に福島町産米が贈呈される予定です。



▲贈呈式の様子



災害時に備えて…

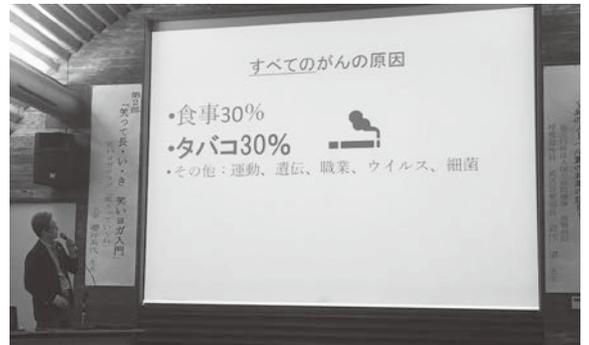
災害時における 石油類燃料の供給等に 関する協定締結

11月8日(木)に、函館地方石油業協同組合と福島町が「災害時における石油類燃料の供給等に関する協定」を締結しました。

この協定に基づき、町内で地震等の災害が発生した場合、避難所・医療機関等の施設や緊急車両等への優先的給油、町内ガソリンスタンドでの被災者等に対する一時休憩所としてトイレや、道路情報などが提供されることとなります。

■町内ガソリンスタンド

- ・有限会社奈良石油
- ・有限会社平野石油
- ・有限会社山岸石油



▲タバコの影響を説明する
国立函館病院の岩代先生



▲会場を回りながら笑いヨガの体験を
指導する櫻井先生

がんから大切な命を守るために！

がん予防講演会

11月18日(日)、青函トンネル記念館で『がん予防講演会』が開催されました。

第1部では、国立函館病院の岩代先生から「肺がん予防のおはなし」をテーマに、肺がんは早期では、ほぼ無症状で検診による早期発見が大切であること、タバコをやめられないのは「ニコチン依存症」という病気のためであり、禁煙と受動喫煙の防止が重要であることなどを解説していただきました。

第2部では、「笑って長・いき 笑いヨガ入門」と題して、札幌市の櫻井先生による笑いヨガの体験が行われました。笑いヨガは、笑いとヨガの呼吸法を組み合わせた健康法で、手拍子でリズムをとりながら「ホ・ホ・ハハハ」と声を出したり、深呼吸などを行うものです。また、櫻井先生が、3年前にがんの余命宣告を受けながら、笑いヨガと出会い、辛くても笑っているイメージを持って毎日を過ごすことで回復したお話は、とても感動的でした。



特定建設業 豊かな技術と確かな信頼工事

株式会社 桧山電気工業

本社住所：檜山郡厚沢部町字富栄611-4

電話：0139-64-3331

URL：http://www.hiyama-denki.co.jp

営業所住所：松前郡福島町字福島524

電話：0139-47-3622

E-mail：hiyama02@beach.ocn.ne.jp

北海道グリーン・ビズ認定、北海道と家庭教育サポート企業協定締結

桧山電気はこんな会社

みんなまってるよ～

北斗営業所

社内旅行



営業所の社員です
社員募集中



新規開設しました！



大阪・道頓堀に
行ってきたよ～！

役場からの お知らせ

町職員の人事異動

町職員の人事異動についてお知らせします。()内は前職名となります。(12月1日付)

町民課

◆課長補佐兼年金係長

(課長補佐兼戸籍係長兼年金係長)

山下 貴義

◆町民係長兼戸籍係長

(町民係長)

稲村 政宏

◆町民係

(支所係)

主査 高田 豊

し尿の汲み取りについて

年内のし尿の汲み取りを希望される方は、12月15日(土)までに(有)上嶋環境営繕(☎47-2037)へお申込みください。

なお、年末は申し込みが多くなることが予想されますので、1週間以上の余裕をもって、早めにお申し込みください。

※予約締切以降の申し込み

については、対応できません。

■申込み受付時間

午前8時から午後5時まで

■年始の汲み取り

1月7日(月)から

■お問い合わせ先

町民課町民係

☎47-4681

■年末年始

ごみの収集日にご注意を!

年末年始のごみ収集は、次のとおりです。

■年内の収集

12月28日(金)まで

※午後の収集地区も午前中に収集します。

■年始の収集

1月7日(月)から通常どおり収集いたします。

(地区と種類は、収集カレンダーどおりです)

■お問い合わせ先

町民課町民係

☎47-4681

■お問い合わせ先

総務課総務防災係

☎47-3001

■お問い合わせ先

町民課戸籍係

☎47-4681

年末年始のため、12月29日(土)から1月6日(日)

まで、役場及び吉岡支所は閉庁となります。

この期間中、戸籍・住民票・印鑑証明書・出稼労働者手帳等の発行はできませんので、閉庁期間中にこれらのものを必要とする方は、12月28日(金)までに役場町民課窓口又は吉岡支所へ交付請求されるようお知らせします。

本庁舎においては、閉庁期間中でも出生届・死亡届等の受付、埋火葬許可証の交付は通常どおり行います。

なお、年末年始の休日期間が例年より長期となることから、1月4日(金)の午前中に、役場本庁舎にて臨時窓口を開設いたします。詳しい内容については、1月号広報にてお知らせいたします。

■お問い合わせ先

総務課総務防災係

☎47-3001

町民課戸籍係

☎47-4681

福島町・福島町商工会・福島町観光協会三者合同新年交礼会の開催について

新春を町民の皆さんと祝うため、三者合同新年交礼会及び平成30年度町表彰者の祝賀会を次のとおり開催します。

出席を希望される方は、役場総務課、又は吉岡支所にお申込みください。

■日時

1月7日(月)

午後6時から

■場所

福祉センター

■会費

一人2千円

■申込み期限

12月14日(金)まで

■お問い合わせ先

総務課総務防災係

☎47-3001

農村生活工夫展の中止について

例年12月に開催されている「福島町農村生活工夫展」は諸般の事情により、今年度は中止とさせていただきます。

■お問い合わせ先

産業課農林係

☎47-3002

■エゾシカの飛び出しに注意!

町内では、エゾシカの飛び出しによる交通事故が発生しています。

事故を避けるために次の点に注意して、安全運転を心がけましょう。

・エゾシカは群れで行動することが多く、一頭が道路を横断すると次々と後から飛び出してきます。

・車のライトの光や走行の音に反応して道路上で立ち止まることがあり、減速しないと衝突することがあります。

・エゾシカの目は、ヘッドライトが反射して光ります。

エゾシカを発見したら、まず減速しましょう。

■お問い合わせ先

産業課農林係

☎47-3002



代替学童保育補助員の募集のお知らせ

学童保育では、児童の保育・指導の補助をしていただけの方を募集しております。

資格の有無は問いませんが、子どもが大好きで子育てに関心がある方が対象となります。

なお、引き続き代替学童保育指導員（有資格者）も募集しております。

詳細につきましては、町民課町民係までお問い合わせください。

■手続き

履歴書を提出していただき、書類審査後、補助員に登録となります。

■勤務

学童保育指導員が勤務できない場合等に、代替として勤務していただきます。

■お問い合わせ先

町民課町民係
☎ 47-4681

不法投棄はやめましょう！

町では、不法投棄防止のため、巡回パトロールを実施しています。

地域の皆さんとも協力し年2回「ポイ捨てゼロの日」として、空き缶等の回収も実施しています。

不法投棄は犯罪です。不法投棄されたゴミの中から、捨てた人が分かった場合は警察と連携し、厳しい対応をとっています。

絶対に不法投棄はやめましょう。皆様のご協力をお願いいたします。

不法投棄を発見した場合は、役場又は松前警察署へご連絡をお願いいたします。

■お問い合わせ先

町民課町民係
☎ 47-4681

除雪についての

ご理解とご協力を！

■道道について

北海道では、非常に厳しい財政状況の中、新たな行財政改革の取り組みのもと、作業内容の一部見直しやコスト削減に向けた取り組みとして、「公共施設の維持管理基本方針」を策定し、実践してきたところです。

今年度につきましても、限られた予算の中であり

ますが、道路の利用状況を踏まえ、効果的・効率的な除雪に努めていきますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

《渡島総合振興局・函館建設管理部》

■町道について

町では、町民の生活路線を確保するため、早朝から町道約38kmの除雪を行っておりますが、除雪の基準は、降雪約10cmの場合と路面状況に応じて実施しております。

除雪車は路線の幅員などに合わせて割り当てをして

おりますが、除雪量が多い場合は、除雪に時間がかかることもありますので、ご理解をお願いいたします。

また、路上駐車がありま

すと除雪に時間がかかるだけではなく、除雪ができない場合がありますので、路上駐車はしないようお願いいたします。

■お問い合わせ先

建設課土木係
☎ 47-3006

吉岡温泉だまり

12月の風呂の日

 **26日 (水)**

温泉で心も体もリフレッシュ！
風呂の日は、ちょっと得した気分！
家族みんなで、温泉へ出かけましょう！

- サービスカードのスタンプを1個サービス！
- 抽選により回数券（6枚）をプレゼント！

10月風呂の日の当選者

館崎	西田	美加子	さん
福島	鳴海	玲子	さん
福島	大谷	巧	さん
福島	中塚	英美子	さん
三岳	吉川	真二	さん
三岳	花田	恵子	さん
三岳	花田	勝夫	さん
松前町	小又	綾子	さん
松前町	阿部	悦行	さん

おめでとうございます！

年末年始の営業日

- ◇営業日 12月31日（月）午後6時まで
1月2日（水）から6日（日）までは通常営業
- ◆休館日 1月1日（火）臨時休館日
7日（月）休館日

お正月は、家族みんなで温泉をご利用ください。

ご来館をお待ちしております。

平成30年度 全国学力・学習状況調査

福島町立学校の結果をお知らせします。

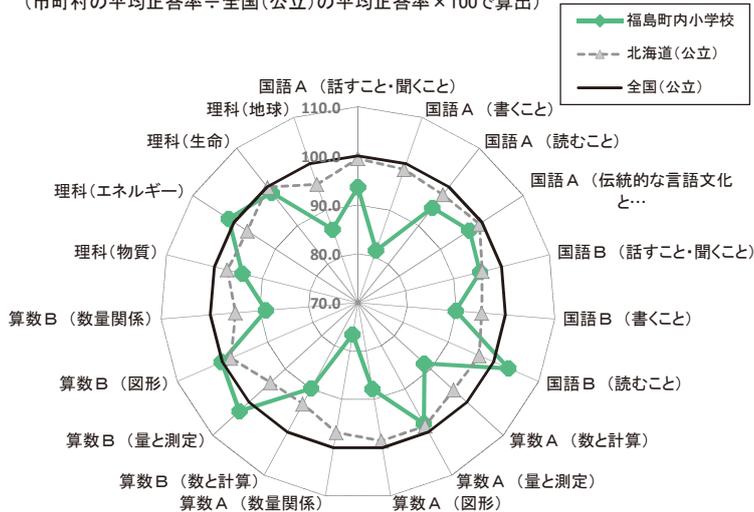
平成30年4月17日（火）に、全国の小学6年生と中学3年生を対象とした「平成30年度全国学力・学習状況調査」が実施されました。福島小学校・吉岡小学校の6年生と福島中学校の3年生の結果がまとまりましたので、次のとおりお知らせします。

■福島町内小学校の状況及び学力向上策（学校数：2校、児童数：20人）

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

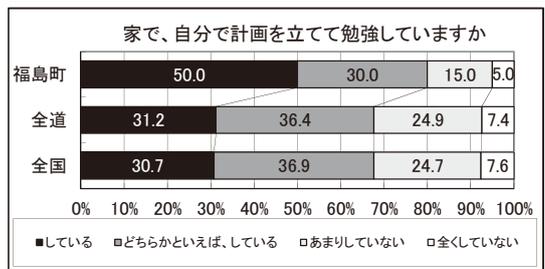
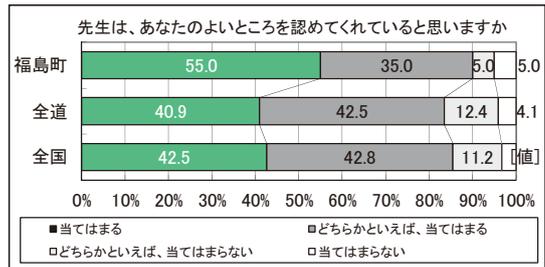
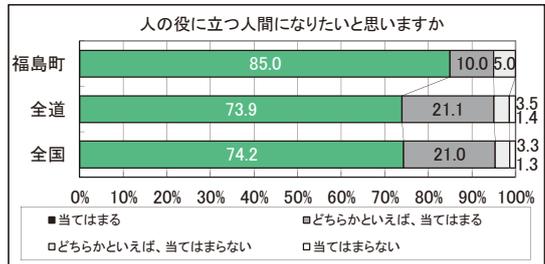
（市町村の平均正答率÷全国（公立）の平均正答率×100で算出）



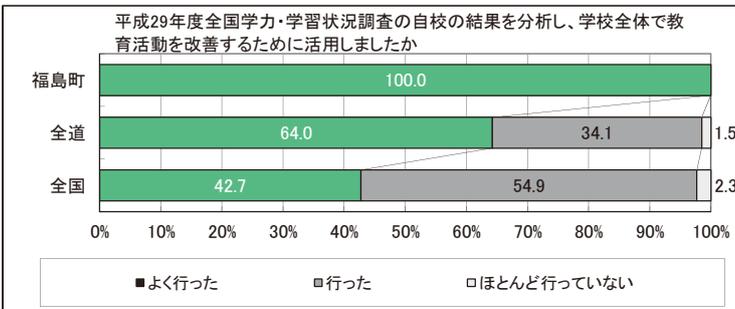
＜福島町の平均正答率＞

国語A	国語B	算数A	算数B
67	51	57	45

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国に最も近くなっている。 ○国語Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。 ○算数Aでは、「量と測定」で全国に最も近くなっている。 ○算数Bでは、「量と測定」「図形」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国学力・学習状況調査の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有し、課題が見られる単元や領域について計画的に指導した結果、学力向上に結び付けることができたと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○「人の役に立つ人間になりたい」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○教師が、積極的に児童のよいところを認めた結果、児童の自己肯定感が高まり、学習意欲の向上が図られたと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○すべての学校が「平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家で、自分で計画を立てて学習する活動を推進した結果、基礎的・基本的な学力が定着したと考えられる。

【福島町の学力向上策】

- ◎基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための計画的な授業改善の取組
- ◎チーム・ティーチングによる習熟の程度の応じた少人数指導の充実
- ◎思考力・判断力・表現力等を育成するための計画的な授業改善の取組
- ◎放課後や長期休業中の補足的な学習サポートの強化

調査概要

目的：学力や学習状況の把握・分析により、教育施策の成果と課題の把握・検証・改善を図り、指導充実等に役立てる。

対象：小学6年生 中学3年生

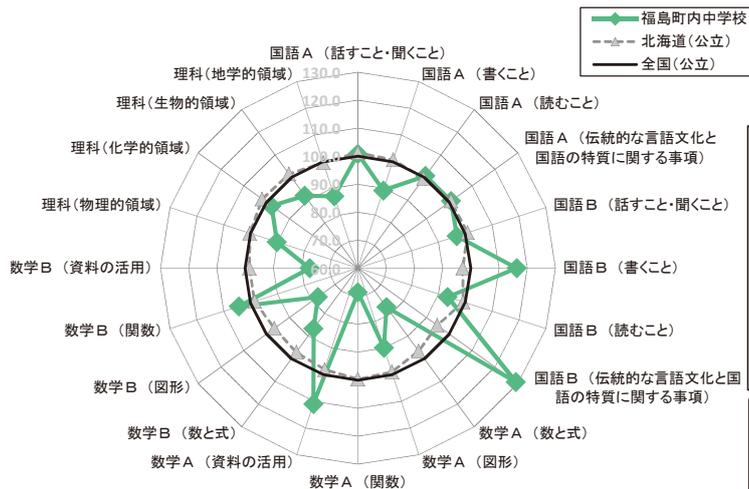
内容：①教科：国語（A・B）、算数・数学（A・B）、理科の調査
A…主に知識に関する問題、B…主に活用に関する問題

②児童生徒質問調査・学校向け質問調査

■福島町内中学校の状況及び学力向上策（学校数：1校、生徒数：22人）

【教科全体の状況】

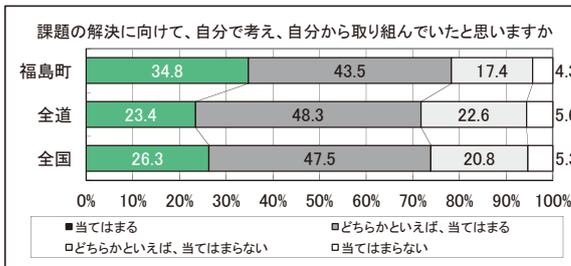
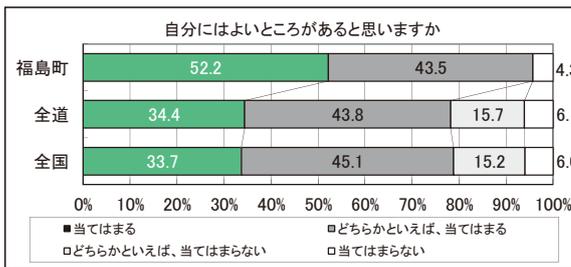
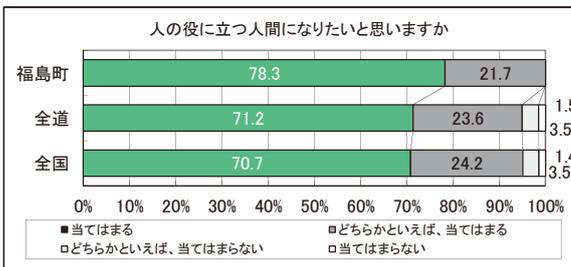
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



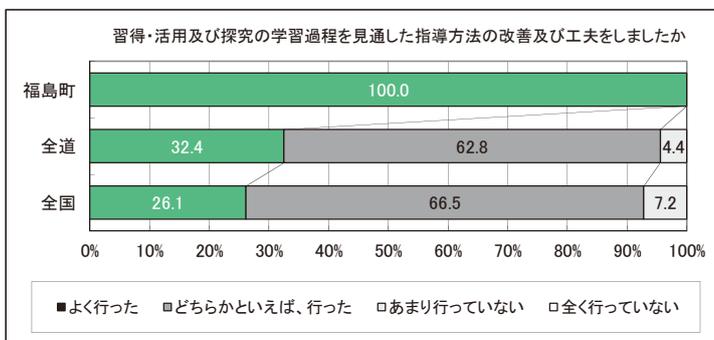
＜福島町の平均正答率＞

国語A	国語B	数学A	数学B
76	58	55	41

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

調査項目	結果	分析
教科	○国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○数学Aでは、「資料の活用」、Bでは、「関数」で全国を上回っている。	○習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った結果、校内で授業改善が推進し、学力が向上したと考えられる。 ○教師が、積極的に生徒のよいところを認めたり励ましたりした結果、生徒の自己肯定感が高まり、学習に進んで取り組む生徒が増加したと考えられる。
児童質問紙	○「人の役に立つ人間になりたい」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む活動を授業内に位置付けた結果、基礎的・基本的な学力が向上したと考えられる。
学校質問紙	○習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をよく行った。	

【福島町の学力向上策】

- ◎基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための計画的な授業改善の取組
- ◎チーム・ティーチングによる習熟の程度に応じた少人数指導の充実
- ◎思考力・判断力・表現力等を育成するための計画的な授業改善の取組
- ◎放課後や長期休業中の補足的な学習サポートの強化

国民年金のお知らせ

年金手帳

国民年金の加入手続きが終わると、年金手帳が交付されます。年金手帳は、年金を受け取る時や相談を行う時の本人確認として大切なものです。一生使用しますので、ご自身で大切に保管してください。

Q. 年金手帳の紛失や破損して再交付したいときは？

A. 被保険者ごとに手続きする場所が異なります。

	再交付の手続き先
第1号被保険者	住所地の市区町村役場、又は住所地の年金事務所
第2号被保険者	事業所の所在地の管轄する年金事務所（事業主経由でも可能）
第3号被保険者	配偶者の勤務する事業所の所在地を管轄する年金事務所



Q. 年金手帳の色が2種類あるのはなぜ？

A. 昭和49年から平成8年までに公布された手帳は「オレンジ」、平成9年以降は「青色」へ変わりました。

★今年度最後の年金相談日のお知らせ★

12月6日（木）

場所 福島町役場

時間 午前10時～12時・午後1時～3時

※函館年金事務所による年金相談は『予約制』のため、12月3日（月）正午までに、下記の内容を町民課年金係（☎47-4681）へ電話でお申し込み下さい。

- ・氏名
- ・基礎年金番号
- ・住所
- ・相談したい内容
- ・年齢
- ・配偶者の有無
- ・日中に連絡のとれる電話番号

（年金事務所から内容確認のため、連絡する可能性があります）

お問い合わせ先

町民課 年金係 ☎ 0139-47-4681(直通)
函館年金事務所 ☎ 0138-82-8001

高齢者等屋根雪下し及び 除排雪費用助成事業のお知らせ



町では、屋根雪下し費用及び家屋周辺の除排雪費用の助成を実施しています。

1 期 間 平成31年3月31日（日）まで

2 対象世帯

区分	屋根雪下し費用	家屋周辺の除排雪費用
対 象 世 帯	①65歳以上の高齢者のみの世帯 ②心身障がい者のみの世帯 ③介護サービス受給者のみの世帯 ④母子家庭世帯	①70歳以上の高齢者のみの世帯 ②心身障がい者のみの世帯 ③介護サービス受給者のみの世帯 ④母子家庭世帯
助 成 額	支払額の80%	支払額の50%
助 成 限 度 額	32,000円	20,000円
助 成 回 数	1回	限度額内
作 業 者	登録業者のみ	登録業者及び個人

3 対象とならない世帯

- ・町税等の滞納がある世帯
- ・除排雪作業を援助できる子どもが町内に居住している世帯

4 申込み先・お問い合わせ先

申請書は役場町民課窓口にあります。
不明な点や相談等がありましたら、お気軽に電話にてご連絡をお願い致します。 町民課 ☎47-4681



5 注意事項

町では、助成対象者となるか調査し、その結果をお知らせします。
その後、業者を決定しますので、通知の前に業者等へは依頼しないでください。

～ 社協でも除雪ボランティアを実施しています ～

福島町社会福祉協議会では、各町内会の「お互いさま」という助け合いの心や善意をもとに無料で除雪ボランティアを実施しております。

日々の除雪ということではなく、「生活に支障がある場合」などの基準がありますので、利用される方はご連絡をお願いします。

<除雪ボランティアに関するお問い合わせ先>
福島町社会福祉協議会 (☎47-2284)

予防が大切 インフルエンザ

毎年、冬から春はインフルエンザのシーズンです。
 そんな流行にはならないよう、自分でできる予防を忘れずに。
 まずはいつもの「手洗い」「咳エチケット」「予防接種」から。

予防のポイント！



手洗い

外出先から帰ったら、石鹸やハンドソープを使って最低15秒以上しっかり洗いましょう。



咳エチケット

人に向かって咳やくしゃみをしないこと。人混みではマスクをしましょう。



予防接種

インフルエンザに絶対にかからないわけではありませんが、かかっても重い症状になるのを防ぎます。

福島町では、「1歳から高校生までの方」と「65歳以上の方」を対象に、接種料金の助成を行っております。

65歳以上の方（生活保護受給者以外の方）は直接、町内の医療機関に申込み、接種してください。役場からの助成券は必要ありません。

高校生までのお子さんや、生活保護受給の方は助成券が必要となりますので、役場福祉課窓口又は吉岡支所へ印鑑と保険証を持参してください。

対象外の方は全額自己負担となりますので、直接医療機関にご相談ください。

また、町外の医療機関で接種する場合も、上記対象者の方に対して接種料金の助成を行っております。接種後に、役場福祉課窓口又は吉岡支所へ、領収書、接種済証（インフルエンザワクチンとわかるもの）、振込先の通帳、印鑑を持参してください。

助成期間は、平成31年1月31日（木）接種分までとなります。

お問い合わせ先 福祉課 健康増進係 ☎47-4682

知内診療所

知内町字重内31番地130
 TEL: 01392-5-3509

医師：山内賢二（院長）

● 整形外科・皮膚科・麻酔科・内科・外科

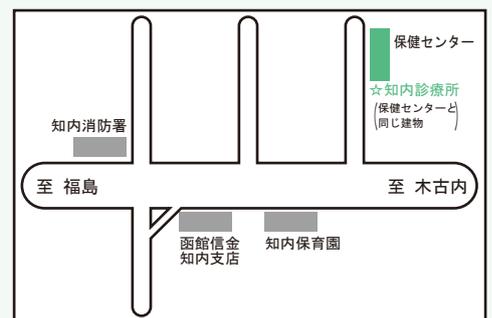
医師：山内 賢二（院長）

曜日	診療時間
月・火・水・木・金及び第1・3・5土曜日	8:30~12:00
月・火・水・木・金	14:00~17:30

● 整形外科

医師：山根 繁（函館中央病院名誉院長）

曜日	診療時間
隔週水曜日	14:00~16:00（受付時間 12:00~）



ぜひご利用を！福島町デマンドバス



デマンドバスとは？

タクシーのように、出発・目的地を利用者が決められます。
タクシーとは異なり、複数の人が乗ることで低料金で利用できます。

【ご予約の流れ】

1. 運行事業者に、乗りたい日時と便、行き先を電話で予約してください。
※デマンドバスは予約が入っていない場合、運休となりますので、ご利用の際は必ずご予約ください。(予約受付時間 午前7時～午後6時まで)
2. 運行事業者から、到着時間を確認してください。
当日予約の場合、予約時にお迎えの時間をお伝えします。
前日以前に予約した場合やお迎えの時刻が変更になる場合は、当日あらためてお迎え時間を連絡します。
3. デマンドバスが到着しましたら、目的地へ！（相乗りとなります。）
4. 目的地へ到着

【乗車料金（片道）】

・一般…300円 ・小学生以下…無料 ・障がい者…150円

※回数券も販売しております。

※10月から時刻表、予約方法が変更となっておりますので、ご注意願います。

お問い合わせ先

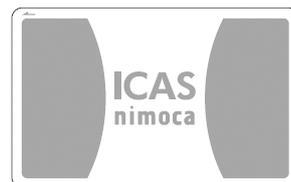
運行事業者 / 有限会社 山崎ハイヤー ☎47-2217
福島町役場 企画課 企画係 ☎47-3007

函館市電にも、函館バスにも、買い物にも イカすニモカ (ICAS nimoca)

イカすニモカは、函館市電・函館バスの車載機にタッチするだけ！
整理券や小銭いらずでご利用できます。

また、入金（チャージ）すれば何度でも繰り返し使うことができます。

さらに、イカすニモカが1枚あれば、全国の  マークのあるバス・鉄道・コンビニや電子マネー加盟店で使うことができます。



お問い合わせ先

ニモカコールセンター ☎0570-092-111
福島町役場 企画課 企画係 ☎47-3007

函館弁護士会の弁護士が

無料法律相談 を行います

借金・離婚、相続などの家庭問題・不動産・交通事故・一般民事・刑事事件・犯罪被害・成年後見等その他の法的トラブル、困り事についても、まずはお気軽に「弁護士」にご相談下さい。

相談場所 / 福島町役場 2階会議室

12月21日(金)

午後1時～午後4時

お問い合わせ・予約先

Tel(0138)41-0232 函館弁護士会まで

福島町では「福島町ふるさと暮らし応援条例」に基づいた2つの事業により、町民の皆さんの生活を応援します！

福島町出産祝金交付事業

福島町で新生児を養育する方に対し、奨励金を交付します。

対象者

福島町に住民登録を行っている方で、町に出生届を提出し、新生児を養育している方

申請時期

新生児出産の日より1か月後から1年以内

交付額

- 第一子… 5万円（うち1万5千円を町内商品券で交付）
- 第二子… 20万円（うち6万円を町内商品券で交付）
- 第三子以上… 100万円（3年の分割での交付）



- （1年目…50万円（うち15万円を町内商品券で交付）
- 2年目…30万円（うち9万円を町内商品券で交付）
- 3年目…20万円（うち6万円を町内商品券で交付）

福島町定住促進住宅等奨励事業

町内での定住を目的として住宅の新築や購入を行った方に対し、奨励金を交付します。

対象者

現に住宅を所有しないで、定住を目的として新たに延べ床面積66平方メートル以上の住宅を新築、もしくは中古住宅等を購入した、現在アパートや公営住宅等に住み、福島町に住民登録を行っている方、もしくはIターン者、Uターン者又はJターン者の方

申請時期

住宅の完成又は取得完了の日から1年以内

交付額

- ①住宅の請負金額、又は購入金額が500万円以上1,000万円未満… 50万円(うち15万円を町内商品券で交付)
- ②住宅の請負金額、又は購入金額が1,000万円以上の場合… 100万円(うち30万円を町内商品券で交付)

※上記は町内建築業者の場合となります。

町外建築業者の場合、①又は②の金額の半分の額となります。



注 意 事 項

申請後に町税等の滞納が判明した場合は交付できません。また、どちらの奨励金も、交付後10年以内に町外へ転出した場合、奨励金の全部又は一部を返還していただきます。

お問い合わせ先：企画課 企画係 ☎47-3007

北海道新幹線体験乗車会 ～日帰りで行く青森の旅～

参加者
募集

北海道と北海道新幹線建設促進道南地方期成会では、北海道新幹線をより身近に感じていただくため、下記のとおり特別価格での体験乗車会を実施します。

詳細は、ホームページ「北海道新幹線つながるNAVI」もしくは渡島総合振興局、福島町役場庁舎に設置するチラシをご覧ください。

【開催日・行程・料金】

◆「新函館北斗駅」発着

○開催日 平成31年2月16日（土）、3月2日（土）

○行程 行き：新函館北斗駅発はやぶさ16号（9時31分）→新青森駅着（10時37分）
帰り：新青森駅発はやぶさ21号（15時31分）→新函館北斗駅着（16時34分）

○料金 大人3,900円、子ども（小学生）1,900円（新幹線乗車券（往復）と保険料）
※小学生未満は無料ですが、座席が必要な場合は子ども料金がかかります。

◆「木古内駅」発着

○開催日 平成31年2月23日（土）

○行程 行き：木古内駅発はやぶさ16号（9時44分）→新青森駅着（10時37分）
帰り：新青森駅発はやぶさ21号（15時31分）→木古内駅着（16時21分）

○料金 大人2,900円、子ども（小学生）1,400円（新幹線乗車券（往復）と保険料）
※小学生未満は無料ですが、座席が必要な場合は子ども料金がかかります。

【注意事項】

- ・本体験乗車会は、青森日帰りです。
- ・新青森駅到着後は、自由行動となります。
- ・ご自宅から新函館北斗駅、又は木古内駅までの交通手段はご自身で手配をお願いします。

【定員】

各行程100名（合計300名）

※応募者多数の場合は、抽選の上、参加者を決定します。

※参加者の確定後、1月上旬に本乗車会の詳細をお知らせいたします。

※抽選の結果、落選となった場合の通知は行いませんので、ご了承願います。

【申し込み方法】

官製はがき又はホームページ「北海道新幹線つながるNAVI」内の応募専用フォーム（パソコン・スマートフォン可）で必要事項を記載の上、お申込みください。

なお、より多くの方にご参加いただくため、参加可能回数は、お一人様につき一回までとさせていただきます（複数日へのお申込みは無効）。

郵送先は、次のとおりです。

〒060-8799 北海道札幌市東区北6条東1丁目2-1

札幌市中央郵便局留「北海道新幹線 体験乗車会」事務局 宛

【申し込み期間】

平成30年12月1日（土）から12月19日（水）まで

※12月19日（水）消印有効



お問い合わせ先

北海道総合政策部交通政策局 交通企画課交通連携グループ
☎011-231-4111(内線23-814) ※受付時間は9時から17時まで



診療所だより ～やまゆりの風～

今月のテーマは「ノロウイルス」です。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、11月頃から発症件数が増加し、12月から翌年1月頃にピークとなる傾向があります。正しく学び、感染を予防しましょう！

1 ノロウイルスに感染するとどんな症状が起きるの？

潜伏期間は24～48時間で、主な症状はおう吐、下痢、腹痛です。これらの症状が1～2日続いた後、治癒します。また、感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。

2 もし発症したらどんな治療をするの？

効果のある抗ウイルス剤がないため、対症療法となります。

下痢止めは回復を遅らせることがあるため通常は使用しません。脱水症状になりやすく体力を消耗するため、水分と栄養の補給を十分に行いましょう。ひどい場合には病院で点滴を行うこともあります。

3 ノロウイルスは何から感染するの？

- ①ウイルスに汚染された二枚貝（カキ、アサリなど）を生、または加熱不十分で食べた場合
- ②感染者のふん便やおう吐物、感染者の触れたドア・手すりなどを触ることによる経口感染



4 ノロウイルスの予防法

石けんと流水による正しい手洗いが重要です！他のウイルスと違い、ノロウイルスは石けんやアルコールでは殺菌できませんが、石けんを使うことでウイルスを皮脂とともに洗い流し、手についたウイルスを大幅に減らすことができます。

また、ノロウイルスを殺菌するには塩素消毒と85℃以上の熱水による加熱消毒が有効です。汚染の恐れがある二枚貝を調理する際は中心部までしっかり加熱し、調理器具等は使用後に洗浄、殺菌しましょう。

家族がノロウイルスに感染した場合は、ふん便やおう吐物が直接接触した場所だけではなく、感染者が触れた場所やタオル、衣類等も塩素消毒、熱水消毒しましょう。



5 塩素消毒液の作り方

家庭用の塩素系漂白剤、または次亜塩素酸ナトリウムと表記されているものを使用してください。

消毒をする場所・物	使用する消毒液の濃度	作り方
ドアノブ、手すりなど、感染者が直接接触した場所・物	0.02%	家庭用塩素系漂白剤10ml (濃度6%のもの) + 水3L
おう吐物、便などが直接付着した場所・物	0.1%	家庭用塩素系漂白剤50ml (濃度6%のもの) + 水3L

【注意点】

- ①換気を十分に行ってください。
- ②皮膚に刺激作用があるので、ビニール手袋等を使用してください。また、手指、皮膚の消毒には使用しないでください。
- ③漂白作用があるので、色落ちが気になる衣類等には使用せず、85℃以上の熱水で消毒してください。
- ④消毒液は、時間の経過とともに効果が落ちることがあるため、その都度使い切ってください。



冬季休診のおしらせ

12月29日(土) ~ 1月6日(日)

福島町国民健康保険診療所

やまゆりクリニック



◎内科・消化器内科・小児科／院長 光銭健三

診療案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30 ~ 11:45	●	●	●	●	●	▲
午後 1:00 ~ 5:00	●	●	●	訪問診療	●	-

※受付は、診療時間終了の30分前までです。

木曜日は12時まで診療
▲第2・4土曜日のみ診療

■お問い合わせ先
福島町字福島139番地1
☎(0139) 47-3101

東京農業大学生物産業学部による 出前講座

平成22年7月30日に網走市の東京農業大学生物産業学部との連携協定を締結してから、毎年町内の小中学生向けの体験学習や、高校生の商品開発への助言を行っています。

今年度も各小中学校、高校で出前講座を行いましたのでご紹介します。

吉岡小学校

テーマ

うどん・そばの原料から考える身近な食糧生産
(11月12日(月) 3・4時間目)

吉岡小学校の講師は、北方圏農学科の笠島 真也助教です。5・6年生を対象に、小麦やうどん、そばの生態の違いについて説明していただきました。

その後、そばと小麦の実を見て違いを確認した後、機械を使って製粉を体験しました。



◀そばと小麦の実に触って違いを確認



◀うまく製粉できたかな？

福島小学校

テーマ

2千年にわたる海流の旅
～海水が地域環境におよぼす影響そして温暖化～
(10月23日(火) 3・4時間目)

福島小学校の講師は、海洋水産学科の西野 康人教授です。6年生を対象に、日本に流れる海流やオホーツク海などに流れ着く流水の説明をしていただきました。

授業の最後は、研究等で流水に穴を開ける時に使われるスクリューを使い、砂を使った模擬体験を行いました。



◀先生の説明を真剣に聞いています



◀スクリューを使った模擬体験に挑戦

福島中学校

テーマ

エゾシカ肉をいただきます！
～増えすぎたエゾシカの有効活用～
(10月19日(金) 3・4時間目)

福島中学校の講師は、北方圏農学科の大久保 倫子助教です。2年生を対象に、持参していただいた毛皮や角を使ってエゾシカの生態を説明しました。

説明を受けた後、鹿革の切れ端を使ったストラップも作成しました。



◀エゾシカの1年を勉強中



◀夏毛と冬毛の違いを触って確認

福島商業高等学校

テーマ

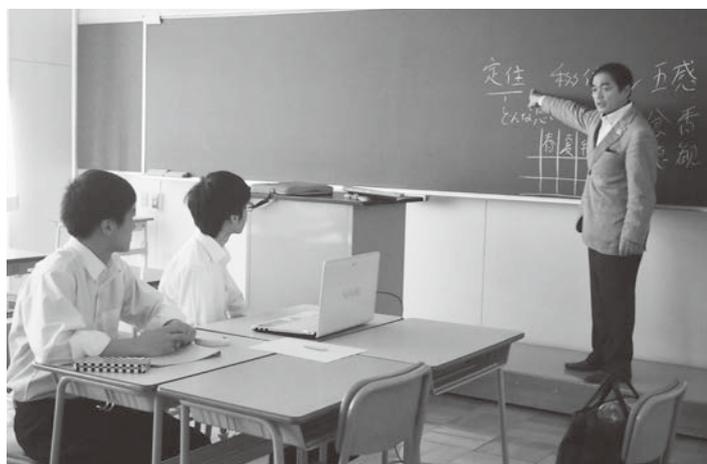
生徒が考案した商品開発への
アドバイス
(7月4日(水) 3・4時間目)

福島商業高等学校の講師は、自然資源経営学科の木村 俊昭教授です。3年生を対象に、自身の体験談をもとに『「できない」を「できる」に変える!』をテーマに講演を行っていただきました。

講演が終わった後、生徒が考案している商品開発に様々なアドバイスをしていただきました。



◀生徒たちの笑いが絶えない講演でした



◀各地の実例を生徒に教える木村先生

海外研修レポート

総務課 財政係長 吉澤 裕治

「平成30年度市町村職員外国派遣研修」が9月9日（日）から19日（水）までの11日間行われ、福島町からは総務課の吉澤財政係長が参加しました。

本研修では、ヨーロッパの地域振興・環境対策・社会福祉を学ぶことをテーマに実施されました。12月号を後編として報告いたします。

視察後は、コペンハーゲン市内に移動し、観光名所の人魚姫の像や、アマリエ



▲カラフルな港町ニューハウ

【スウェーデン】研修4カ所目、マルメ市で「高齢者の社会参加」を研修。かつて造船業で栄えたマルメ市は、近年、新エネルギーやITの街へと変化したが、独居老人や高齢者の孤独死が大きな社会問題となっていました。

高齢者が生涯を通じて健康で生きがいを持ち、積極的に社会参加していくことが重要だと捉えて、特徴のある7カ所のミーティングプレイス（高齢者等の交流施設）を開設していると伺い、高齢者の介護予防や医療費の抑制という観点からも重要な役割を担っていると感じました。



▲ウスペンスキー寺院

ンボー宮殿などを見学。運河に沿ってカラフルな木造の建築が並ぶニューハウンの景色は、とても魅力的でした。

研修5カ所目、ダンデリード市で「社会福祉・少子化対策」を研修。福祉大国として知られているスウェーデンは、幾度かの少子化対策を経て、現在も先進国の中では最高水準の出生率を実現しています。

国内で最も小さい市の1つであるが、最も裕福であると言われているダンデリード市の取り組みを伺い、子育てのための経済的支援や、社会全体で子どもを育てるといふ環境づくりの重要性を学びました。

帰国までの合間は、フィンランドのヘルシンキ市内を視察。ウスペンスキー寺院は、赤レンガと緑の屋根のコントラストが美しく、とても印象的でした。

【気候】3カ国とも、18〜20℃くらいの気温で、少し肌寒い程度。研修期間中は天候に恵まれ、快適に過ごすことができました。

【商業】オランダはユーロ、デンマークはクローネ、スウェーデンはクローナを通貨として使用。北欧は物価が高く、デンマークの消費税は25%でした。

日本では現金決済が主流ですが、ヨーロッパではクレジットカード払いが一般的で、日用品など少額の買い物でもカードで払うことが当たり前でした。

【食事】日本という洋食で、肉・魚とも違和感なく食べることができました。ただ、どの国も備え付けのジャガイモなどの量が多く、完食には一苦労しました。

【交通】オランダは自転車が交通手段として有名で、歩道、自転車道、車道と3つの道が整備されており、特徴的でした。市以外の多くの街では、信号がない円形交差点が主流で、見慣れない光景に戸惑いました。

【建造物】歴史的な城や宮殿なども日本では見る事ができないようなものが

りで感激しました。イタリアやギリシャ等を除くと、ヨーロッパの国々は大規模な地震がほとんどないため、歴史的建造物が多く街中に残っていました。

【最後に】今回研修に参加して、海外の文化を肌で感じる事ができ、とても貴重な体験となりました。日本だけではなく、海外の文化も知るといふことは、将来的に自分の視野を広げることにもつながると感じました。

また、各国での研修はもとより、長い研修を共にした参加者からも強い刺激を受け、道内各地とのつながりが出来たことが大きな収穫となりました。



▲オランダ・アムステルダム

「完」

地域おこし協力隊のふくしま散歩!



地域おこし協力隊 猪熊 矩嗣

さて、現在福島町では私が所属する産業課商工観光係を中心に地方創生事業として観光プログラム等の製作を進めております。

『地方創生事業』『観光プログラム』って何?と思われる方もいるかもしれませんが、端的に説明すると、地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を底上げすることを目的とした国の政策です。福島町では観光に力を入れ、町内で周遊が可能なプログラムと呼ばれるプランを構築し、観光商品として売り出して行くというものです。

この事業は3年計画で進められ、初年度となる今年には外部コンサルティング会社とタッグを組み、福島町の現状と今後についてしっかりと議論を重ね、10月には東京都と東北方面から25名を町内に

招くモニターツアーを実施しました。

参加者は北海道新幹線を利用した上で、レンタカーで自由に周遊するグループと大型ハイヤーを利用してツアー形式で周遊するグループと分かれて「岩部クルーズ」「松前神楽」そば打ち体験」などを堪能していただきました。

ツアー後に実施したアンケートによると、両記念館をはじめ、自然や食材が豊富で将来性を感じると言うご意見をいただき、まだ走り出したばかりの計画ですが、結果からみても福島町にはまだまだ眠っている魅力があると再確認出来ました。

最後に計画が実り、来町者を増やすことが叶った時には、町民全員が主役となって「おもてなし」「ウェルカム」の気持ちで福島町を盛り上げていくことが、最後のピースとして必要になると感じております。

では、これから寒い日が続いていきませんが皆様お体をご自愛ください。



▲「そば打ち体験」の様子



地域おこし協力隊 杉原 健伸

だんだんと寒くなり、2018年も残りわずかとなりましたが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私は10月1日(月)から3日(水)までの3日間、福島県大野市で開催された、「第73回国民体育大会相撲競技」に北海道代表として参加してきました。各都道府県代表選手、高校生25名、成人14人で熱い取組が行われました。残念ながら私は4戦全敗でしたが、優勝候補相手に自分でも納得できる相撲を取りきる事ができたので満足しています。試合前日には各代表選手と交流し、地域の相撲少年団のことや相撲環境について話し合うこともできたので、とても良い勉強の機会にもなりました。北海道は簡単に他県との交流ができたため、全国大会や研修

会などで情報を交換することで、得られるものがたくさんあると考えています。今後このような交流を大事にして、相撲の普及に繋がればと思います。

また、10月28日(日)には「第36回南北海道駅伝競走大会」が開催されました。小さな頃から福島町で毎年駅伝大会をやっているという事は知っていましたが、福島町の市街地から吉岡までの長い距離を走り、参加チームが100を超える程の大きな大会だということ、事務局として運営すること初めて知りました。自分自身、相撲以外の行事の運営をすることは今までなかったのですが、この経験を来年度の相撲大会にも活かせるようにしていきたいと考えています。



▶「第36回南北海道駅伝競走大会」の様子

医療法人社団 陵仁会

えんどう桔梗マタニティクリニック

産科・最新4D超音波・婦人科他(産前・産後の教室も充実)

院長 遠藤 力 医師 新垣 加奈

【診療科目】産科・婦人科 小児科隣接

【診療時間】	日(第2・4)	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	●
午後(14:30~18:00) 受付は17:00まで	休診	●	●	手術日	●	●	休診
休 診	日曜(第1・3・5)・祝祭日						

女性医師 無痛分娩 毎月第1火曜日 無痛分娩教室!

里帰り分娩 4D超音波 12月の日曜診療は、9日と23日になります。

産後ケア入院 各種婦人科検査 ※年末は12月29日(土)午前中のみ診療、年明けは1月4日(金)から診療致します。--至国総 榎北高校 石川・赤川・美原 至七飯町--

入院設備完備

初診の方でもPC,携帯,スマートフォンから24時間外来事前受付,分娩希望受付可。問診票ダウンロード可。予約なしの来院も可。ホームページ内のメールフォームからのご質問は24時間可。電話問い合わせ可(診療時間内)。(桔梗駅前通り中の沢小小学校前)

函館市桔梗5丁目7-15 TEL(0138)47-3001

生涯学習コーナー

第36回 南北海道駅伝競走大会

10月28日（日）、『第36回 南北海道駅伝競走大会』が開催されました。大会前日から降り続いていた雨も当日朝には止み、スタート時には暖かい日差しが差し込む中、約500名の選手が町内コースを駆け抜けました。なお、今回の大会には函館機動警察隊白バイ小隊2名の先導があり、スタート地点は大いに盛り上がりました。また、ゴールした選手たちは閉会式までの間、無料で提供されたちゃんこ鍋や肉まん、ホットドッグを食べながら、町内外の企業のみなさんからいただいた協賛品の抽選会を楽しみました。町内から参加したチームの結果は以下のとおりです。また、大会期間中の交通規制や街頭啓発にご協力いただいた町民の皆様に感謝申し上げます。



福島町参加チームの結果

4区間 (ショート) 12.4km	男子	小学生(1部)	福島陸上クラブA	第5位	福島陸上クラブB	第9位		
		小学生(2部)	福島・吉岡野球スポーツ少年団	第3位				
		中学生	福島中学校陸上部	第2位	福島中野球部	第12位	福島中野球・バスケット部	第17位
			福島中バスケットボール部2年	第18位	福中爆走隊	オープン		
	一般男子(45歳以上)	福島ランナース	第6位					
女子	小学生	福島陸上クラブA	第3位	福島陸上クラブB	第7位			
	中学生	福島中バスケットボール部2年女子	第9位	福島中学校陸上部	第11位	福島中バスケットボール部1年	第14位	
	高校女子	福島商業	第2位					
4区間 (ロング) 19.3km	男子	高校男子	福島商業	第6位				
		一般男子	福島ランナースB	第14位	福島ランナースA	第24位		

平成30年度 福島町民文化祭

11月10日(土)、11日(日)の2日間、福祉センターにおいて『平成30年度 福島町民文化祭』が開催されました。今年も展示部門や舞台部門において約1,500人の方々が文化活動を楽しみに来場しました。展示部門にはサークル活動や個人で作成した様々な作品が並び、舞台部門では幼児から大人まで、普段の練習の成果をステージ上で精一杯披露しました。



町民芸術鑑賞会～遺愛高校吹奏楽局吹奏楽公演～

11月10日(土)、福祉センターにおいて、『町民芸術鑑賞会～遺愛高校吹奏楽局吹奏楽公演』が開催されました。100名近い遺愛高校吹奏楽局の大迫力の演奏に、会場に訪れた観客からは「とても良いものを聴かせてもらった」、「ぜひまた福島で演奏してほしい」などの声が寄せられました。



12月総合体育館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

◇高齢者学級閉講式
 期日 12月17日(月)
 場所 福祉センター

◇福島学ジュニア
 「クリスマスリース作り」
 期日 12月15日(土)
 場所 福祉センター

◇福島中学校芸術鑑賞
 期日 12月1日(土)
 場所 福島中学校

◇青少年の主張大会
 期日 12月1日(土)
 場所 青函トンネル記念館

●12月の行事予定



12月 今月の行事予定

1	土	教 教	青少年の主張大会 9:00~11:00 福島中学校芸術鑑賞会 11:00~12:00	青函トンネル記念館 福島中学校
2	日			
3	月	議 福	総務教育常任委員会 10:00~ ふれあい教室 13:30~15:00	議会議場 吉岡総合センター
4	火	福 町	ふれあい教室 10:00~11:30 人権相談・行政相談 13:00~15:00	浜中母と子の家 健康づくりセンター 吉岡総合センター
5	水	福 福	ALT 訪問（英語で遊ぼう） リハビリ教室 10:00~11:30 福島幼稚園ライオンズクラブ来園 11:00~	福島保育所 健康づくりセンター 福島幼稚園
6	木	福 町	人権相談・行政相談 13:00~15:00 議会運営委員会 15:00~ ゆりっこ広場 10:00~11:30 福島保育所ライオンズクラブ訪問 11:00~	福島町役場 議会委員会室 子育て支援センター 福島保育所
7	金	福	年金相談（予約制） 10:00~12:00 13:00~15:00 乳幼児歯科検診フッ素塗布 13:00~13:30	福島町役場 健康づくりセンター
8	土	福	福島保育所もちつき会 9:50~	福島保育所遊戯室
9	日			
10	月	福	絵本の広場 9:00~	福島幼稚園
11	火	福 教	ふれあい教室 13:30~15:00 おめでとう！誕生会 10:00~ ふれあい教室 10:00~11:30 移動図書事業 10:15~ 14:15~	白符ふれあいセンター 福島幼稚園 あづま〜る 三岳母と子の家 福島小学校 吉岡小学校
12	水	福 議 議	ハドソン先生と英語で遊ぼう！ 9:00~ 定例会12月会議 10:00~ 議員研修会（講演） 15:30~	福島幼稚園 議会議場 議会議場
13	木	福 福 福	定例会12月会議 10:00~ 運動保育 10:00~ ゆりっこ広場 10:00~11:30 温泉健康相談 10:30~15:30 介護家族交流会 13:30~15:00	議会議場 福島保育所 吉岡総合センター 吉岡温泉 健康づくりセンター
14	金	議	定例会12月会議 10:00~	議会議場
15	土	教 教	福島学ジュニア 10:00~12:00 よみかかせの会 10:30~11:00	福祉センター音楽室 福祉センター図書室
16	日			
17	月	教	高齢者学級閉講式 10:00~12:00	福祉センター

18	火			
19	水	福	リハビリ教室 10:00~11:30	健康づくりセンター
20	木	福 福	ゆりっこ広場 10:00~11:30 乳幼児健診（ブックスタート事業） 13:30~14:30	子育て支援センター 健康づくりセンター
21	金	福 福 福 産	各小学校・中学校2学期終業式（冬休み期間：12月22日から1月15日まで） 福島幼稚園クリスマスリハーサル 10:00~ 福島保育所クリスマス誕生会 10:00~ 育児教室 10:00~12:00 13:30~15:00 無料法律相談 13:00~16:00	福島幼稚園 福島保育所 子育て支援センター 健康づくりセンター 福島町役場
22	土	福	福島幼稚園クリスマス 14:00~	福島幼稚園
23	日		天皇誕生日	
24	月		振替休日	
25	火	福	福島幼稚園第2学期終業式 10:00~	福島幼稚園
26	水	福	福島保育所避難訓練（火災想定・ベルなし） 10:00~	福島保育所
27	木	福	福島保育所全体集会 10:00~	福島保育所
28	金			
29	土			
30	日			
31	月			

お問い合わせ先 - telephone -			
議	議会事務局	(47)2215	産 産業課 (47)3004
総	総務課（代表）	(47)3001	吉 吉岡支所 (48)5211
企	企画課	(47)3007	教 教育委員会 (47)3675
税	税務課	(47)4683	福 認定こども園福島保育所 (47)3440
町	町民課	(47)4681	福 福島幼稚園 (47)2233
福	福祉課	(47)4682	福 福島消防署 (47)2119
建	建設課	(47)3006	福 観光協会 (47)3004

ちびっこギャラリー



左から たなか さあや ちゃん なかつか りょうが くん

12月は認定こども園福島保育所
つばめ組5歳児の作品です

「にじみ絵と折り紙で、
フクロウの森を
作りました！」

防火書道コンクール

福島消防署では秋の火災予防運動の一環として、町内の小中学生及び高校生を対象とした防火書道コンクールを開催しており、今年で46回目の開催となります。

今回は137点の応募があり、10月23日（火）に表彰式が行われました。

入賞者は次のとおりです。

【入賞者】

◆最優秀賞

川口 つぐみ(福島中3年)

◆優秀賞

寺田 敬太(福島商業3年)

松村 透留(福島中2年)

西田 衣織(福島小5年)

小熊 徠華(福島小3年)

◆特選

平山 響(福島商業3年)

佐々木美空(福島中3年)

佐々木太郎(福島中2年)

松村 脩人(福島中1年)

星井慎太郎(福島小6年)

新山 碧(吉岡小5年)

川本雅古都(福島小4年)

吉澤 舞雪(福島小3年)

岡 歩那美(福島小2年)

◆佳作

長谷川美希(福島商業3年)

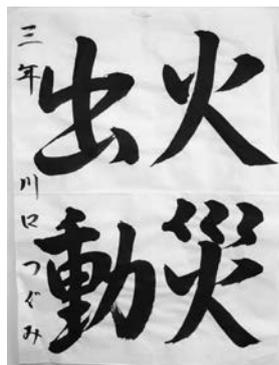
阿部 莉奈(福島中3年)

北村 舞桜(福島小5年)

石川 夏乃(福島小4年)



▲入賞者の皆さん



▲入賞作品

ふるさと応援基金

平成30年11月26日現在までの寄付金が下記のとおりとなりました。ありがとうございました。

期 間	件 数	寄 付 金
平成18年4月～ 平成30年3月	824件	25,986,222円
平成30年4月～ 平成30年11月	66件	755,000円
小 計 ①	890件	26,741,222円
使ったお金②	8件	1,939,000円
①-②		24,802,222円

福島町ふるさと応援基金事業を募集しています！
詳しい内容は、町ホームページで！

お問い合わせ先 企画課企画係 ☎47-3007

わが家のアイドルで～す

おうちの方より一言
歌とダンスと新幹線が
大好きです!!



むらた
村田 滯柎 ちゃん
平成28年4月27日生まれ
父 村田 洋臣 さん (日向3)



わが家のアイドル募集中!

このコーナーに登場してくれるお子さんを募集しています！掲載を希望される方は、企画課広報広聴係(☎47-3007)までご連絡ください。

よろこび・かなしみ

10月27日～11月26日届出分

☆おたんじょうおめでとう

お名前 地区名 保護者

菊地 陽太 福島3 拓也さん
中澤 俐那 新栄町 飛鳥さん

☆あくやみもうしあげます

亡くなった方 年齢 地区名

太田 誠一さん(83歳) 館崎2
相原 忠光さん(81歳) 宮 歌
谷川 誠さん(88歳) 新栄町
杉村 滋子さん(74歳) 三岳1

年末年始の

ガソリンスタンド営業日

町内のガソリンスタンドは、
年末年始、左記のとおり営業
を行います。

〔12月30日(日)〕

全店営業

〔1月1日(火)～3日(木)〕

全店休業



今月の 運転免許更新講習

○優良運転者講習 30分講習)

12月6日(木) 午後6時

福島町福祉センター

○松前町の講習

12月20日(木)

松前町総合センター

●違反講習 午前10時

●優良講習 午後1時

●一般講習 午後2時

●初回講習 午後3時45分

☆運転免許更新手数料

2,500円

☆更新時講習手数料

500円

○優良運転者 800円

○一般運転者 800円

○初回・違反者 350円

○高齢者 600円

70歳～74歳 600円

75歳以上 200円

小型特殊のみ 250円

更新時講習を受講する場

合は、事前に松前警察署で

更新手続きを行うことが必

要です。ご注意ください。

詳細は、松前警察署交通

係(☎42-3110)まで

お問い合わせください。

広報 ふくしま 第745号

平成30年12月1日発行

発行 福島町

☎(0139)473001

http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/

E-mail info@town.fukushima.hokkaido.jp

印刷 (株)長門出版社印刷部

日曜当番医



12月2日 (松前町立松前病院)
9日 やまゆりクリニック
16日 小笠原クリニック
23日 (木古内町国保病院)
30日 (松前町立松前病院)

※診療時間は、午前9時から
午後3時までです。

人口と世帯

(平成30年10月末現在)

		人口	前月比
人 口	4,113人	-5人	
男	1,911人	-9人	
女	2,202人	+4人	
世帯数	2,123世帯	+5世帯	

スピードダウンキャンペーン実施中!